

社会資本総合整備計画

防災・安全交付金

令和06年01月25日

計画の名称	狭山市における安全で安心な暮らしを守る計画的な水質改善と総合的な地震対策の推進（第3期）														
計画の期間	令和06年度 ～ 令和10年度（5年間）											重点配分対象の該当			
交付対象	狭山市														
計画の目標	管路施設長寿命化・地震対策を実施することにより、快適で安心・安全な住環境を創造する。														
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		2,311	A	2,311	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（R6当初）	（R8）	（R10）
1	下水道総合地震対策計画に基づく耐震対策実施率（管渠）を0%（R6）から100%（R10）に増加させる。			
	下水道総合地震対策計画に基づく耐震対策実施率（管渠）	0%	50%	100%
	耐震化済み延長（km）／耐震化対策延長（0.3km）			
2	重要な幹線の耐震診断実施率を58%（R6）から84%に（R10）増加させる。			
	下水道総合地震対策計画に基づく耐震化率	58%	71%	84%
	耐震診断実施済みの重要な幹線の延長（km）／耐震診断が必要な重要な幹線の延長（km）			
3	ストックマネジメントに基づく改築の実施によりライフサイクルコストを11.7億円／年縮減する。			
	下水道ストックマネジメント計画に基づく修繕・改築実施率	0%	50%	100%
	ストックマネジメント計画に基づく修繕・改築延長（km）／ストックマネジメント計画に基づく総延長（13.3km）			
4	内水浸水状況を把握するため浸水シミュレーションを行い、浸水解析率を0%（R7）から、100%（R10）にする。			
	内水浸水シミュレーションの解析率	0%	100%	100%
	内水浸水解析率(%) = 浸水解析面積（ha）／事業計画面積（ha）× 100			

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-001	下水道	一般	狭山市	直接	狭山市	管渠（ 雨水）	改築	下水道総合地震対策事業 （汚水・雨水）	耐震診断、耐震設計、耐震化 工事	狭山市						1,171		策定済	
		下水道総合地震対策計画																		
	A07-002	下水道	一般	狭山市	直接	狭山市	-	改築	ストックマネジメント支 援事業（汚水・雨水）	計画策定、調査・点検、修繕 ・改築工事	狭山市						1,090		策定済	
		ストックマネジメント計画																		
											小計						2,261			
水道・下水道事業	A07-003	下水道	一般	狭山市	直接	狭山市	-	-	内水浸水リスクマネジメ ント推進事業（雨水）	雨水管理方針、浸水シミュレ ーション、雨水出水浸水想定 区域図作成	狭山市						50		-	
											小計						50			
												合計						2,311		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R06				
配分額 (a)	67				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	67				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	26				
翌年度繰越額 (f)	41				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					